

科目名	副科ピアノ3(実技)		科目ナンバー	MU-PS1207-T		
担当者 (実務経験名)	教授 野口 誠司 准教授 安村 真紀 吉田 あかね(演奏家)					
履修期	2年 前期			卒業単位	選択 1単位	
免許・資格	音楽療法士必修					
授業概要	課題曲を練習し、ピアノ演奏の基本を学ぶ。ピアノを使って表現方法を学び、専修楽器に活かせるようにする。					
到達目標	知識・理解	拍子や調性等を説明できるようになる。				
	思考・判断	曲の表現方法を考えられるようになる。				
	興味・意欲・態度	曲の完成を目指すことができるようになる。 課題を毎日練習する事ができるようになる。				
	技能・表現	表情豊かなピアノ演奏ができるようになる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	ガイダンスとスケールとアルペジオ		課題を練習してくる。		1
	2	スケールと課題曲 1 基礎練習		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	3	スケールと課題曲 2指使い		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	4	スケールと課題曲 3練習方法		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	5	スケールと課題曲 4カデンツ		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	6	スケールと課題曲 5調性		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	7	スケールと課題曲 6打鍵		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	8	スケールとインヴェンション 1 基礎練習		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	9	スケールとインヴェンション 2作曲者の理解		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	10	スケールとインヴェンション 3指使い		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	11	スケールとインヴェンション 4練習方法		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	12	スケールとインヴェンション 5打鍵		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	13	スケールとインヴェンション 6バランス		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	14	スケールとインヴェンション 7テンポ		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
	15	スケールとインヴェンション 8まとめ		音階を練習し、前回の課題の復習をしてくる。		1
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題					
	実技	○	○		○	90%
	受講状況・態度			○		10%
	その他()					
フィードバックの方法	練習成果について、課題や練習方法などを口頭で伝え、フィードバックを行う。					
教科書	各教員より指定された楽譜を使用してください。					
参考書	無し。					
アクティブ・ラーニング	無し。					
ICT活用	無し。					
メッセージ・備考	複旋律を聞きとれるようになりましょう。ピアノを弾くためには、和声を知ること大切です。ピアニストである先生方の経験を生かし、レッスンを行います。					
関連科目	和声					